【本のつくりかた】

――――― 切る
ー ー ー ー 山折り
…… 谷折り

このとおりに折ると
ねんとぃびっくりの本になるよ！！！

☆発行☆

鎌倉市中央図書館　0467（25）2611

2019年7月

☆なつやすみの　きゅうかんび☆

7月29日（月よう日）　8月26日（月よう日）

なつやすみに
おすすめの本

2019
高学年 向け

鎌倉市図書館

E ス
『ポリぶくろ、１まい、すてた』
ミランダ・ホール／文
エリヴァス・ズーノンノ／絵　藤田千枝／訳
さ・え・ら書房　2019

南アフリカのガンビア共和国。そこではヤシの葉で編んだ大きなかごを頭にのせ、物を運んでいます。やがてポリぶくろが使われはじめ、ゴミが原因で動物が死んでしまったり、まちは大変なことに。わたしがなんとかしなくっちゃと、アイサトはたちあがりました。仲間と一緒にポリぶくろで何を作ったのでしょう。

J457
『ぼくは恐竜探険家！』
小林快次／著　講談社　2018

恐竜が好き！恐竜化石の宝庫、福井県でリさまざまなことから発掘調査に参加していた著者。英語ができないのに、アメリカに留学した ものの、化石を掘るのと、研究は大違いでした。たくさんのことで、たたかれて、今は「はやぶさのＢ」と呼ばれるほど、数々の大発見をなしとげるようになった、著者の成長物語。恐竜学者にあこがれる子、必読です！

J615
『野菜を守れ！テントウムシ大作戦』
谷本雄治／著　汐文社　2018

野菜を育てたりするときに育つじゃまをする虫を害虫、野菜の味方としてはたらいてくれる虫を益虫っていうんだ。害虫であるアブラムシをやっつけてくれる益虫のテントウムシ。高校生が工夫してたんじょうさせた「飛ばないテントウムシ」は、農薬のかわりになれるかな？テントウムシにどう働いてもらうのかな？

J913 ク
『月白青船山』
朽木祥／著　岩波書店　2019

きみは、今からやく８００年前に作られた鎌倉の“切り通し”という通り道を知っているかい？夏休みに東京から来た兄弟、兵吾と主税と、地元の少女の静音、そして犬のダンは、切り通しから、時が止まった村に迷い込む。そこにすむ村人にたのまれて、３人と一匹は、こどもパワーでなぞにせまる！あなたのすぐ近くを舞台にくりひろげられる冒険物語！

J 933 ス
『バレエシューズ』
ノエル・ストレトフィールド/著
朽木祥/訳　金子恵/画　福音館書店　2019

美しいポーリィン、車や算数が好きなペトローヴァ、踊るのが好きなポゥジーは、ガムおじさんに拾われた血のつながらない三姉妹。家計を助けようと演劇学校に入学してから独り立ちしていくまでを描いた作品。ガールズトークあり、さりげなく手助けしてくれる大人あり、150年前の作品とは思えない新しさが感じられる名作。

J 933 フ
『野生のロボット』
ピーター・ブラウン/作・絵　前沢明枝/訳
福音館書店　2018

君の考えるロボットってどんなかな？その隣には誰がいるかな？このロボット、ロズはいきなり一人になってしまう。なんていったって無人島にたどりついてしまうのだからね。でも、そこからロズは学んでいくんだ、無人島での暮らし方を。ちょっとかわっているけれど、これもまたサバイバルだよ。